

## 県境部鋼矢板設置の進捗状況

### 1 鋼矢板設置の目的及び効果

現場県境部の鋼矢板未設置部分においては、岩手県から本県に汚染物質（1,4-ジオキサン）を含む地下水が流入しているものと考えられており、この流入を防止するために、岩手県では鋼矢板による汚染拡散防止工を設置することとしています。両県で協議を行いながら適切な施工を確保し、これにより岩手県側現場からの汚染地下水流入による影響を排除して、本県側現場の地下水浄化に取り組んで参ります。

### 2 昨年度の状況

本県から、鋼矢板未設置部分について地下水流入を防止する措置を講じるよう求めて岩手県と協議したところ、平成 24 年 11 月 9 日には、今後岩手県において、安全側に立って鋼矢板による流入防止対策を行うこととした旨の連絡を受けています。

### 3 両県協議内容（平成 25 年 4 月 17 日）

鋼矢板による地下水流入防止対策の調査・設計及び施工計画について確認するため、青森・岩手両県で協議を行ったところ、岩手県から、平成 25 年度内に工事を完了するよう鋼矢板による遮水工を施工する旨説明がありました。その手順等は以下のとおりです。

- ・ 岩手県は遮水工施工に先立ち、年度前半に調査・設計を行う。5 月下旬には地質調査と詳細設計について契約を締結する。
- ・ 地質調査に係る県境部のボーリング調査を 4 孔で行う。このボーリング孔で、想定される帯水層に対応した現場透水試験を行って、帯水層の把握と鋼矢板の深さを検討する。その際には、試験結果等のデータにより、両県で協議を行う。
- ・ 施工箇所は、現在、県境ライン上に設定しているが、調査・設計の中で現場の状況も加味して具体的に検討する。

### 4 今後の方針

岩手県が行うボーリングの状況や透水試験結果を適宜訊きながら、難透水性地盤の把握と鋼矢板による遮水工が適切に行われるよう、岩手県と協議していくこととします。



平成 25 年度事業計画（案）について

1 廃棄物の運搬・処分

廃棄物の運搬・処分は、平成 24 年度に掘削選別してストックしてある約 9,000 t の廃棄物を下記施設で行い、処分完了を予定している。

各処理施設での処分予定数量

処分施設	その他廃棄物	摘要
太平洋セメント大船渡工場	2,000t	運搬業者 2 社
三菱マテリアル岩手工場	2,000t	運搬業者 2 社
エコシステム秋田	5,000t	運搬業者 2 社
合計	9,000t	

※廃棄物の掘削は平成 24 年度で完了

※PCB 含有ドラム缶については、別途処分施設と協議の上、処分を検討

※キャッピングシート、廃プラスチック等はいわて県北クリーンに処分を予定

2 汚染土壌対策

N 地区の汚染残留区画については、冬期間のため休止していた揚水処理を再開し、浄化の進捗を図る。

3 地下水汚染対策

現場内の 1,4-ジオキサンによる地下水汚染については、新設揚水井戸及び新設水処理設備を完成させて積極的な揚水処理を開始し、浄化の進捗を図る。

4 A 地区県境部遮水壁工

A 地区の県境部遮水壁工は、上半期に調査設計を行い、下半期に鋼矢板による遮水壁工を施工する。

# 平成 25 年度 現場概要図

**A地区県境部遮水壁工（鋼矢板設置）**

**場内地下水汚染除去（1,4-ジオキサン対策）  
（揚水処理）**

**土留工・汚染拡散防止工**

**揚水井戸**

**N地区土壌汚染除去  
（揚水処理）**

水処理設備

原水槽

管理棟

汚染土仮置場

非汚染土仮置場



整備・撤去済箇所



H24年度実施予定箇所



揚水井戸

計画処分量 W=9,100 t  
（H24ストック分）

平成25年度事業計画 実施工程(案)

工 種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	摘 要
廃棄物積込・運搬・処分													搬出予定9,000t(ストック廃棄物)
積込	■												廃棄物準備・積込
運搬	■												1処分施設当たり運搬業者2社体制
太平洋セメント処分	■				.....								その他廃棄物2,000t
三菱マテリアル処分	■				.....								その他廃棄物2,000t
エコシステム秋田処分	■				.....								その他廃棄物5,000t
汚染土壌対策													
土壌汚染除去(N地区)	■												揚水処理
地下水汚染対策													
地下水汚染除去(1,4-ジオキサン)	■												揚水処理
A地区県境部遮水壁工													
調査設計	■				.....								
鋼矢板設置					.....								
協議会・技術検討委員会等		◆											年4回 開催予定
原状回復対策協議会					◆								年3回程度 開催予定
汚染土壌対策技術検討委員会													